第１回地球内部科学小委員会議事録
日時：2014 年 5 月 1 日 13:00～13:40
場所：パシフィコ横浜　会議センター　318 号室
出席者：田中　聡（委員長）、井上　徹 (副委員長)、中久喜　伴益（幹事）
　　大谷　栄治、鍵　裕之、島　伸和、高橋　太、吉澤　和範、山崎　大輔

１．小委員会を立ち上げた理由について説明(田中)
配布資料のとおり
・上のセクションからの規定はあるのか？(島)
　固体地球科学セクションが認めればよい

２．自己紹介
・資料の高橋委員の所属を訂正

３．SEDI2014 について説明(田中)
・現時点で 22 名の参加登録
・財務状況について説明
・NFS の予算について質問(島)
・招待講演者の旅費の補助について質問(高橋)
　主な予算: 参加登録費　150 人を想定(120 人で黒字)
　日本人参加者への旅費補助: IUGG 予算に申し込んでいただく
　ELSI サマースクール(東工大)からバスがでる
　IUGG の予算は使い切る必要がある

４．AOGS2014
・セッションについて説明
　SE08 は計算物性、SE18 はダイナミクス、SE26 は高圧実験
現在、セッション開催日時割振り案が AOGS サイドから送られてきており、以下の通り。その枠を基にコンビナーがオーラルの順番を決めて送ったところ。今後スケジュールの少しの変更はありうる。

SE26(井上) 7 月 30 日（水）　午前(2 時間＋1.5 時間)、午後前半（1.5 時間）がオーラル（計 5 時間：15 分 x20 件）　加えてポスター8 件
だたし、午後前半は SE42 とジョイントで SE42 が後に入るよう。
SE42; Mechanical environments and dynamic modeling of the 2011 Tohoku-oki Ms 9.0 earthquake

SE08(土屋) 7 月 29 日（火）　午後(1.5 時間+2 時間)　ただし午後後半は SE18 とジョイントで SE18 が後に入るよう。
SE18(中川) 7 月 29 日（火）　午後後半(2 時間)枠の割振りのみ ただし SE08 の後に入るよう。

20 名以上セッションでは 1 人分参加費が無料となる。今回 SE26 のコンビナー間で話し合い、海外から参加のコンビナーの 1 人にその枠をつけることにした。

５．IUGG2015 の動向
・2015 年 6 月 22 日～7 月 2 日（10 日間)、プラハ
・SEDI から Union Session を提案　4 コマ 12 人の招待講演
・セッションについて質問(高橋)

６．その他
Goldschmidt Conference について(大谷・鍵)